青森県総合社会教育センター主催事業報告



パワフルAOMOR I! 創造塾は、地域づくりの担い手となる人財を育成するため、活力ある持続可能な地域づくりに係る講義・演習等を行うとともに、育成した人財相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進することを目的とした事業です。10月18日(土)に開催された第4回講座の様子をお知らせします。

フィールドワーク・演習

第4回講座は、塾生が地域活動の現場を訪問し、実践者と交流したり活動に参加したりする「フィールドワーク」を開催しました。場所は種差海岸インフォメーションセンターで、講師は第1回講座に引き続き NPO 法人 ACTY 理事長、株式会社 AC プロモート代表取締役の町田直子氏でした。

町田氏には、「理想と現実のギャップを乗り越えて見えるもの、そしてその先にあるもの」を テーマに、施設等の見学や講義・演習を通して、環境や景観の保全、地域とのつながりのつくり 方、観光を通じた地域づくりのノウハウ等々について、具体的にお話しいただきました。





まちだ なおこ **町田 直子氏** NPO法人ACTY 理事長 株式会社ACプロモート 代表取締役

八戸市を拠点に「世界に誇れるまちづくり」をめざして活動している。地域資源に付加価値をつけることで、地域ならではの魅力を伝える観光開発など、観光を通じた地域づくりを推進している。また、環境や景観を守り続ける保全活動やグローバルな感覚で活躍できる人材育成に取り組んでいる。



青森県総合社会教育センター主催事業報告



塾生の感想

- ・県外からいらした町田さんが、青森県、八戸市のために頑張ってくださっていることに感動 しました。講義だけではなく、実際に現場を見せて頂いたので、実感がわきました。
- ・そこに来てみたいと思わせる具体的なアイディアやプランが、地元愛からくるものであると、 町田さんの熱意を感じて納得がいきました。
- ・地域づくりをする上で、「行きたい」の理由を明確化することや、付加価値をつけていくことの必要性を学びました。
- ・NPO として何を求められているのか。営利企業として何を求めていくのか。理想をかなえるために取り組んできたことが、現実になるまでの経緯がよくわかりました。
- ・地域づくり活動をする上で、相手が何を求めているのかをきちんと考えて活動にしていく必要があるという点が、非常に参考になりました。
- ・町田さんの言葉で、「できるだけ多くの人が当事者になる」という視点が素敵だなと思いま した。
- ・自身の取り組みでも、感動を大切にしていこうと思いました。